第12章　ワークシート

日付　　　　　番号　　　　　　氏名

◼︎課題1（p.154）

教室で外国語を学んでいた時、どのような評価を受けたか思い出してみましょう。

|  |
| --- |
| ▶︎いつ評価されたか評価の目的： |
| ▶︎評価されてどんな気持ちになったか評価の目的： |
| ▶︎どのような方法の評価だったか評価の目的： |
| ▶︎その後の外国語の学習がどうなったのか評価の目的： |

日付　　　　　番号　　　　　　氏名

◼︎課題2（p.156）

|  |
| --- |
| ▶︎到達目標：L2を使用して大学でプレゼンテーションができる。対象者のレベル：上級 |
| ▶︎形成的評価のための情報収集の方法： |

日付　　　　　番号　　　　　　氏名

◼︎課題3（p.159）

課題2で考えた評価の方法の妥当性と真正性を高めるために、どのような工夫が必要ですか。

|  |
| --- |
| 対象者のレベル：中級・上級▶︎妥当性を高めるための工夫： |
| ▶︎真正性を高めるための工夫： |

日付　　　　　番号　　　　　　氏名

■課題4（p.162）

課題2で考えた評価を実施するために、どのような準備が必要ですか。下記の実施計画書を完成させ、その妥当性、真正性、信頼性、波及効果をどのように検討したかを書いてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 評価の目的 | 形成的評価 |
| 受験者 | レベル：上級母語：人数： |
| 授業の到達目標 | 「L2を使用してができる」 |
| 実施方法：問題の概要手順所要時間試験監督機器など |  |
| 採点方法：評価基準採点者配点など |  |
| フィードバック方法 |  |

＜妥当性＞

＜真正性＞

＜信頼性＞

＜波及効果＞